

1. 概況

当月の通信機器〔国内〕の受注・出荷は831億円、前年同月比6.6%増と3か月ぶりに増加した。有線端末機器は、ファクシミリ(同比20.7%増)が同比を上回ったが、電話機(同比58.9%減)、インターホンとその他の合計、VoIP-GW(同比3.5%減)、事業所用コードレスホン(同比11.0%減)が同比を下回ったため、全体では183億円(同比1.7%減)と減少した。

移動体端末機器は、スマートフォンの出荷が例年通りとなって台数は下がったが、円安などから単価がアップしたことで金額は増加し、全体では362億円(同比2.5%増)と増加した。

有線ネットワーク関連機器は、ボタン電話装置(同比12.9%減)などが同比を下回ったが、構内用電子交換機(同比0.8%増)、デジタル伝送装置(同比78.5%増)、PON・MC(同比39.9%増)など伝送装置が同比を大きく上回ったため、全体では147億円(同比37.7%増)と増加した。

無線ネットワーク関連機器は、通信事業者とその他民間向けに大幅に増加した基地局通信装置(同比94.3%増)が同比を上回ったが、地上系と衛星系の官庁向けに減少した固定通信装置(同比66.8%減)が同比を下回ったため、全体では84億円(同比6.6%減)と減少した。

その他ネットワーク関連機器は、その他(同比35.5%減)が同比を下回ったが、ともにその他民間向けに大幅に増加したルーター(同比49.3%増)、LANスイッチ(同比91.5%増)が同比を上回ったため、全体では33億円(同比42.5%増)と増加した。

通信機器用部品は21億円(同比7.2%増)と増加した。

2. 受注・出荷実績

機 種 別	月・期別		前年同期		1月～10月	
	10月	前年同月 比増減率(%)	4月～10月 累 計	前年同期 比増減率(%)	1月～10月 累 計	前年同期 比増減率(%)
通 信 機 器	83,053	6.6	606,607	-0.3	924,556	0.0
端 末 機 器	54,560	1.1	375,015	-1.1	566,488	0.3
有 線 端 末 機 器	18,334	-1.7	153,608	4.3	239,765	6.8
移 動 体 端 末 機 器	36,226	2.5	221,407	-4.5	326,723	-3.9
ネ ッ ト ワ ー ク 関 連 機 器	26,414	20.1	218,452	2.1	339,207	0.4
有 線 ネットワーク関連機器	14,668	37.7	105,185	14.3	161,697	15.1
無 線 ネットワーク関連機器	8,424	-6.6	90,983	-11.1	142,946	-15.3
そ の 他 ネットワーク関連機器 (ルーター・LANスイッチ等)	3,322	42.5	22,284	13.8	34,564	20.4
通 信 機 器 用 部 品	2,079	7.2	13,140	-15.7	18,861	-13.2

(注) 1. CIAJ自主統計に基づく 2. 移動体端末には市民用トランシーバー、アマチュア用通信装置を含まず
3. ボタン電話装置は、端末機器に含めず、ネットワーク関連機器に含めた(2018年4月から)

3. 受注・出荷推移

